



前衆議院議員
もりやまひろゆき

森山 浩行

大阪府第16区(堺市 堺区・北区・東区)

プロフィール

◆堺生まれ、堺育ち

- 妻子と向陵西町(榎校区)在住
- 昭和46(1971)年4月8日
- 金岡病院で生まれる
- 堺市立新金岡小学校入学/錦西小卒
- 堺市立月州中学校卒(水泳部)
- 大阪府立三国丘高卒(柔道部・生徒会)
- ◆明治大学法学部卒(雄井部所属)
- ・カンボジア、旧ユーゴスラビア、阪神大震災等でボランティア活動
- ◆関西テレビ放送(営業企画部・報道部記者)
- ◆堺市議会議員(1期1999~2003)
- ◆大阪府議会議員(1期2003~2005)
- ◆衆議院議員(4期2009~2026)
- ◆羽衣国際大学 元客員助教授
- ◆堺市立三国丘中学校 元PTA会長
- ◆堺高石青年会議所シニアクラブ 会員
- ◆堺市倫理法人会 顧問
- ◆日創研 南大阪経営研究会 会員

現在の役職

中道改革連合

- ◆大阪16区(堺区・北区・東区)総支部長

森山 浩行 事務所

〒590-0078

大阪府堺市堺区南瓦町1-21

宏昌センタービル2階

TEL.072-233-8188

FAX.072-233-8185

Mail: office@moriyama.club

中道

CHUDO PRESS

中道改革連合 広報委員会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1

〈大阪府第16区版 号外〉



元氣モリモリ!!! 通信

2026 年夏号

世界のあちこちで起きている紛争に終わりが見えず、日本では衆議院で圧倒的な議席数を持った与党が「やるべきことよりやりたいこと」を優先し、「副首都法案」など出来の悪い法案を乱発。強行採決を繰り返す。。。そんな中で今、あらためて「民主主義」と「政権交代可能な政治」について考える。

【民主主義とは】 みんなのことは、みんなで話し合って決める仕組み 単純な多数決だと51対49であっても51の意見が100%通ってしまういわゆる「多数者の専制」の危険があります。そのため、現代の議会制民主主義においては「**少数者の意見を最大限取り入れ、多くの人々が賛成できる案に仕上げてから決める**」制度設計が民主主義の基本とされています。



「民主主義」を問い続ける
現役高校生ジャーナリスト

特別対談

「日本中学生新聞」記者

川中だいじさん

前衆議院議員 **森山浩行**

民主主義について、また堺と「自由貿易」「自治都市」について語り合いました。その様子を近日中、YouTube 森山ひろゆきの「元氣モリモリ!!!」チャンネルで公開します。お楽しみに！



〈雨天の友〉に感謝

堺と東京で「21世紀政経フォーラム」開催

7/2 堺、7/6 東京で「森山浩行 21世紀政経フォーラム」を開催。会場満席の盛況の中、それぞれ「政権交代可能な政治」「外交での平和構築」と現在の政治状況にあったテーマで講演と対談、そして参加者の懇談会では新たなネットワークをつくる有意義な会となりました。



政権交代可能な政治をめざして

～国民の声をしっかり受け止める政党をつくる制度改革を

① 政党法～政党のルールをつくる

ドイツなどに存在する「政党法」が日本にはなく、各党独自ルールで運営しているため不祥事を頻発する党も存在する。また議員政党が主流であるため、議員の都合で離合集散が起こりやすいなどの課題がある。

→民意の受け皿として透明性をあげ、基本的なルールやガバナンスなど共通のルールを適用することが必要。

② 党員～もっと多くの人が党員になる社会

米国大統領予備選挙に参加する民主・共和両党の党員数は各 3000～4000 万人(人口の10%前後)。日本の政党の党員は、一番多い自民党で 100 万人程度(人口の1%に満たない)。これでは各党どうしても思いが強い極端な意見が大きくなりがちで、「党内議論」は国民一般の世論からかけはなれることが多くなります。→政党が民意の受け皿になるには「人口の10%が参加する政党を複数つくること」が望ましい。

③ 第2政党～与党に対抗できる野党を育てる

日本の政党助成金は「議席数に応じて」配分されるため、議員報酬と合わせると与党が資金的にも絶対に優位となります。英国ではこれを避けるため、第2党が「陛下の野党」とされ第1党に対抗できるよう議会日程の17日間の議題設定権や政党助成金の配分などで優遇し、「複数の政権担当能力のある政党」を常にもっておくことが国民のためとされています。→日本でも「国民のための野党」の制度化を！

④ 政党と教育～学校でも政治を学ぶ

日本では「政治と教育をわける」ことがノーマルとされ、高校まで無菌状態で育った18歳がいきなり選挙権を持ち、とまどう原因になっています。米国では学校内に「民主党クラブ」「共和党クラブ」があり、自由に行き来する中で政治と触れる機会を作っています。

→「18歳選挙権」を前提に、日本でも政治と教育の距離を縮める必要がある。

できることから！



⑤ 政党外交～政党どうしの国際交流を進める

ドイツでは各政党が予算をもって「財団」をつくって世界各国に事務所を設置、現地の状況把握や学術交流、文化経済交流を通じた親独感情の醸成をふくめた政党外交を展開しています。

→日本の政党でも一定の予算を制度化し、政党外交の展開を。

元気モリモリ!!!座談会

お気軽にご参加ください！

どなたでもご参加いただけます。
急な変更の可能性もありますので、
事前にお問い合わせください。

8月30日(日) 15時30分～

八下西校区地域会館

堺市東区引野町1丁7-83

9月23日(水・祝) 15時40分～

人権ふれあいセンター

堺市堺区協和町2丁61-1

座談会前に

防災モリモリ会 開催！

南海トラフ地震への備え、大丈夫？

9月23日(水・祝) 14時～15時30分

人権ふれあいセンター 堺市堺区協和町2丁61-1

森山浩行後援会連合会は、地域別やテーマ別で勉強会や交流会を開催。水・子ども・福祉・芸術・動物愛護・落語…など、様々なテーマがあります。
詳しくは森山事務所までお問い合わせください。

座談会参加
申込フォーム
QRコード



森山ひろゆきの
最新情報発信は
こちら

